

■タイトル 東峰村観光案内人（観光ガイド） ～村の魅力を伝えるムラ旅のススメ～

■資料提供 福岡県東峰村ツーリズム協会 会長 小野 豊 徳

### 1. なぜ観光案内に取り組むのか（社会のニーズ）

- ①東峰村には観光案内ができるガイドがいなかった。（需要はあるが供給がない）
- ②東峰村には素晴らしい観光資源がある。（小石原焼、棚田、神社、水、巨木・・・）
- ③今、オーダーメイドの観光が求められている。（直接体験を通じて魅力を伝える）
- ④観光情報サイト「東峰見聞録」との連携（インターネットを活用した情報発信）

### 2. 観光案内人のねらい（目的）

- ①東峰村の魅力を伝えるお手伝いをする。
- ②求めに応じた観光案内とムラ旅の体験とコースの提案。
- ③村人との交流の架け橋。
- ④村の産業振興と経済効果。

### 3. 観光案内の内容

旅人の求めに応じた、村の魅力を伝える様々な観光案内を実施しています。

- ① 小石原焼観光ガイド・・・陶芸体験、窯元めぐり、買い物
- ② 百選めぐり観光ガイド・・・棚田百選・名水百選・巨木百選・めがね橋
- ③ 花めぐり観光ガイド・・・シャクナゲ・玄海ツツジ・椿・桜
- ④ トレッキングガイド・・・岩めぐり・紅葉・滝・峰入登山
- ⑤ 味めぐり観光ガイド・・・村の特産品・巧の味・話題の味・手づくり
- ⑥ 視察のご案内・・・視察と観光案内

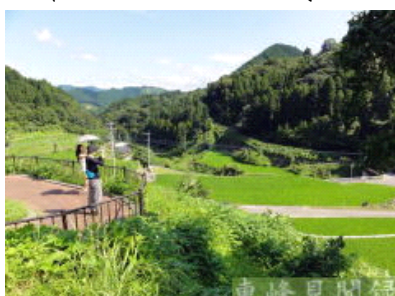
**新** 小石原焼・小鹿田焼観光ガイド・・・日本民芸の兄弟窯をご案内

※待ち合わせ場所は、道の駅・役場・ホテル・バス停・飲食店など

※移動手段は、ガイドの手配車又はガイドが同乗



小石原焼社会科学習



日本棚田百選「竹棚田」



小石原焼登り窯見学



森の巨人たち百選「行者杉」



JR 日田彦山線の「めがね橋」



農産物直売所にご案内

#### 4. 観光案内の広報・PR・報告

- ①東峰村ツーリズム協会運営する観光情報サイト「東峰見聞録」  
申し込み受け付け窓口を一本化することで、スムーズな観光案内手続きができる。

#### 5. 観光案内人のガイド料金について

- ①ガイド料金：1人1時間500円（最低1時間1,000円）  
バス観光案内は、2時間1万円（ガイド1名）

#### 6. 東峰村観光案内人の今後の取り組み

- ①村人の匠の技、味じまんを紹介⇒検討中
- ②外国人観光客を案内⇒検討中（通訳ガイドとの連携）
- ③広域的な観光の推進⇒検討中（温泉地・城下町との連携）
- ④小鹿田焼と小石原焼を組み合わせた観光案内⇒実行
- ⑤観光案内人の養成⇒準備中
- ⑦観光情報サイト「東峰見聞録」との相互活用⇒充実中
- ⑧社会科学習の案内⇒小石原焼伝統産業会館休館日の火曜日に実施

#### 7. 観光案内人のウラ話と魅力

- ①テレビ・雑紙などの取材協力もガイド料は頂いています。
- ②旅行会社やバス会社からの依頼も対等な関係で引き受けています。
- ③ガイドが案内することで安心して買い物ができます。
- ④観光案内人はみんなに喜ばれる気持ちのいい仕事です。
- ⑤人的ネットワークこそがガイドの力量です。
- ⑥個別対応で旅人の希望を最大限に叶える旅のお手伝いです。
- ⑦観光案内の実績は「東峰見聞録」で紹介しています。
- ⑧理想は大きく、できることからコツコツやります。
- ⑨自治体（村）や補助金をあてにした事業はしません。
- ⑩「着地型観光」のモデルとして、体験型の視察が増えています。

#### 8. 第3回小石原焼人気投票開催中！ ★東峰見聞録で検索↓

東峰村の観光情報サイト「東峰見聞録」では、現在、小石原焼人気投票を開催中です。

- ①開催期間：2013年3月15日～4月30日
- ②対象作品：どんぶり
- ③内容：小石原焼の15窯元の「どんぶり」の中から、1点投票してください。
- ④特典：応募者の中から紹介作品を15名にプレゼントします。  
Wチャンスでオリジナル日本タオルを20名にプレゼントします。
- ⑤魅力：作品の作者説明をYouTubeを通じて動画で見ることができます。  
うどん・そば・丼などを盛り付けた写真を含め4枚UPしています。



## 9. 東峰村の観光情報サイト「東峰見聞録」

- 運営管理：東峰村ツーリズム協会
- 開設年月：平成21年（2009年）3月
- 目的：東峰村の観光情報特化したホームページで情報発信  
観光を目的とした来村者や閲覧者にとって有益な情報の提供  
観光情報発信のお手伝い
- 掲載内容：①小石原焼と高取焼、②観光スポット、③体験スポット、④お食事処  
⑤特産品、⑥まつり情報、⑦観光ガイド、⑧交通アクセス、⑨地図情報  
など。
- ソフト：ホームページビルダー（常に最新版）
- 費用：プロバイダ料（年間約6,000円）
- 初期設定：トップページとサブページのデザイン設計のみ専門業者に依頼（10万円）
- 補助金：補助金や助成金は、村を含め一切なし。
- 掲載料：無料（ページの作成料、掲載料、更新料など一切頂いていません）
- 作成更新：会長が1人で管理（1人でないと管理上無理）
- 更新頻度：ほぼ毎日
- 貢献：観光を目的とした来村者への情報提供、掲載店などの集客と収益向上  
特産品や作品の紹介PR、これからの観光への実践と提案
- 特記事項：①観光案内人の依頼窓口機能 ②伝統的工芸品の魅力を伝える機能  
③意識調査機能 ④動画の有効活用 ⑤婚活事業に活用  
⑥問い合わせは専用携帯電話とメール ⑦天気と交通情報はリンク
- なぜ独自管理の観光情報サイトが必要なのか  
情報は①正確に。早く。③わかりやすく。そのためには、発信者に発信能力がある  
ことが一番良い方法。  
情報は、鮮度が命、住んでいる住民こそが最新情報を知っている。  
HP作成業者には、技術はあっても情報や人を結ぶネットワークはない。  
情報こそが財産。写真や動画、掲載内容全てが貴重な財産です。
- HP作成に必要なもの  
想い⇒①発信する情報。②求められる情報。③HPイメージ。④写真撮影と加工技術  
⑤文章作成能力。⑥情報収集能力。⑦人的ネットワーク。⑧根気。⑨向上心。
- 誰が地域活動家になれるのか  
①現状に満足していない人。②問題点が分かっている人。③解決策が見える人。  
④行動できる人。⑤人的ネットワークのある人。
- どうすれば地域活動家になれるのか  
①自分自身が楽しみながら活動できる「あそび人」になろう。  
②失敗を恐れずチャレンジする人になろう。  
③「ないものねだり」から「あるものさがし」を始めよう。  
④できることから「コツコツ」やろう。  
⑤成功例を「アレンジ」しよう。  
⑥刺激を求めて旅に出よう。  
⑦仕事を離れた活動の中にこそ地域活動がある。